

東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究 H20/A07  
『有機ヘテロ接合太陽光発電デバイスの研究』

---

『有機系太陽電池の高効率化と有機トランジスタの今後』

日時：平成 21 年 3 月 9 日(月)  
場所：東北大学電気通信研究所ナノ・スピン実験施設  
4 階カンファレンスルーム

プログラム

挨拶

13:00 - 13:05 プロジェクト研究代表者 廣瀬 文彦(山形大院・理工学研究科・教授)

招待講演

13:05 - 14:05 「ナノ三極管構造を作り込んだ有機「パワー」トランジスタの開発」  
中村 雅一(千葉大院・工学研究科・准教授)

一般講演

14:05 - 14:35 「有機電界効果トランジスタにおけるキャリア注入の熱電界放射モデル」  
木村 康男(東北大・通研ナノ・スピン実験施設・助教)

14:35 - 15:05 「界面修飾法を用いた色素増感太陽電池の高効率化」  
廣瀬 文彦(山形大院・理工学研究科・教授)

15:05 - 15:30 休憩(25 分)

招待講演

15:30 - 16:30 「新規フラーレン誘導体をもちいたポリマー太陽電池の作製と電気的パラメータの相関性」  
林 靖彦<sup>1</sup>、桜井 伊知郎<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>名工大・未来材料創成工学専攻・准教授、<sup>2</sup>名工大・電気電子工学科)

【ナノ・スピン工学研究会ナノ分子デバイス研究部講演会】

16:30 - 17:30 「低分子系有機薄膜太陽電池」  
平本 昌宏(自然科学研究機構分子科学研究所・教授)

懇親会 18:30 ～

問い合わせ先：  
庭野研究室 助教 木村康男 (内線 5502)